	平成29年度名古屋市サービス管理  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	責任者及び児童発達支	接管理責任者研修受講者	<b>新推薦及び申込書</b>	
記入例	※記入漏れのないようお願いしま	す。		平成29年 <mark>6</mark> 月 <b>1</b> 日	
	者に受講させたいので推薦いたします。	本由込まのも	<b>犬況を把握している方を記入し</b> っ		
設置主体(法人名)		在4 20 m	事業種別		
現在所属している事業所所在地	事業別名称 名古 <b>屋第一事業別</b> 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番	·1号	事業性別 4		
	とれるところ) <b>052</b> -000-0000		大郎   大郎   大郎   大郎   大郎   大郎   大郎   大郎		
ふりがな	ナゴヤ ハナコ	性別		生 年 月 日	
受講者氏名	名古屋 花子	男 女		60年6月30日	
□#≭4-==	   <del> </del>		(西暦 1985 年)		
受講者住所		la Nederla			
実務経験 ※詳細は別添	業務期間	所属	従事	従事内容 相談支援 直接支援の別	
	年 月~ 年 月			相・直	
	年 月~ 年 月 🗲	一 平成30年4月	─ 平成30年4月1日時点の状況を記載		
	年 月~ 年 月			相・直	
	年 月~ 年 月			相・直	
	年 月~ 年 月			相・直	
	相談支援(合計)	年 月	 直接支掠		
	  (内、障害児、児童又は障害者への支援	年 月)	(内、障害児、児童又は障害	著への支援 年 月)	
	資格等(例:社会福祉主事任用資格、ヘルパー2級 サービス管理責任者等の実務経験年数に				
	資格の有無 有・無			別連する資格等がある場合は、必ず記入 とてください。	
	※事業者指定要件を満たすことを確認するものではありません。				
今回の申込みに係 る状況	①事業所の運営において、必要なサービス管理責任者等が配置できず、現に減算対象となっている事業所				
	②既に事業を開始しており、現在サービス管理責任者等として従事しているが、経過措置により研修が未受講。 ③現在、事業所に配置又は配置予定の児童発達支援管理責任者が平成30年4月1日時点において厚生労働省の定める実務経験(平成29年3月				
	③現在、事業所に配直又は配直が定めた重先達又接官達責任者が平成30年4月1日時点において厚生ガ働省の定める美務経験(平成29年3月 27日厚生労働省告示第83号)を満たしておらず、新たに実務経験を満たした児童発達支援管理責任者を配置する必要がある事業所				
	④今後事業開始を予定している事業所に、他に研修を修了している者がおらず、自らが本研修修了後、直ちにサービス管理責任者等として配置される予定。ただし、当該年度に事業を開始する事業所を優先する。(事業開始予定時期を必ずご配入ください。→平成30年4月)				
	⑤配置される予定の事業所に、既に研修修了者がいるが、指定要件上(利用者定員との関係)、複数のサービス管理責任者等の配置が必要な事業所であり、自らも本研修修了後、直ちにサービス管理責任者として配置される予定。				
	□ ⑥配置される予定の事業所に、既に研修修了者がいるが、その者の退職・人事異動等により、サービス管理責任者等を交代する予定。( <b>交代時期</b>				
※該当する項目の 番号に○をつけて ください。	を必ずご記入ください。→ 年 月)	わる予定は無いが 注 / 内	1(又は事業証内)において サ	ービス管理書任孝笙の配置・な代が必要に	
	⑦すぐにサービス管理責任者等として配置される予定は無いが、法人内(又は事業所内)において、サービス管理責任者等の配置・交代が必要になった場合に備え、資格を用意しておくため。				
サービス管理責任者研修 等 合同講義 注1)					
	いずれかに○を付けてください。  ○ <b>受講する</b>				
	既に他分野で受講しており、免除を希望する  →免除を希望する場合は、次項を記入してください。(修了証書の番号を必ず記入すること。)				
	→ 党除を希望する場合は、次項を記/   愛知県サービス管理責任者研修修了状		)番号を必す記人すること。) 分野修了 修了証	番号 第 <u>—</u> 号	
分野別研修 希望分野 ※いずれかに○を 付けてください。	希望	1			
	分野等   分野 別   ○欄		<b>として配置される予定の争業</b> 別 機能型の場合は、該当する事業全でを○で	f <b>が実施(予定も含む)するサービス名を〇</b> 団んでください。)	
	○ 第1分野(介護)	療養介護	生活介護		
	第2分野(地域生活(身体))	自立訓練(機能訓練)	)		
	第3分野(地域生活(知的・精神))	自立訓練(生活訓練)			
	第4分野(就労)	就労移行支援	优労継続支援A型 就労継組	虎支援B型	
	児童発達支援管理責任者 福祉型障害児入所支援、医療型障害児入所施設、児童発達支援センター、医療型児童発達支援センター、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援事業				
	事業所名 <b>名古屋第二事業所</b>		定員 (申請・変更時の定員)	20 名 ※多機能型の場合は合計を記入。	
	  事業所指定時期(予定も含む) 平成 <sup>4</sup>	年 月 指定(予定)	例年、記入漏れが多く見受	けられます。必 <b>ず</b>	
	同一事業所内で既に研修を受けている人数(0人の場合は0人と記入) 全ての分野について、記入してください。				
	第1分野(介護):( 0 )人 第2分野(地域生活(  第4分野(就労):( 0 )人 児童発達支援管理]			1 )人	
相談支援従事者初 任者研修講義部分 (2日間連続)の申 し込み (0を付けてく ださい) 注注)	○ 申し込む				
	申し込まない			支援従事者初任者研修を修了した者等は、	
	→ 中し込まない場合は、次項の該当9名欄に122 だからはなっ。このからは、12 にかまり与これがしてくたこと。これに図当しなど参加				
	・相談支援従事者初任有研修(3口間 TIZZ型 ・相談支援従事者初任者研修講義部分(2日間)受講済…平成 年度 第 号				
	・平成16年以前 障害者ケアマネジメント研修受講+19年度1日受講すみ…平成 年度 第 号				
の申込みの場合・ 既 受 講 者 が いる 場 合	特段の事情により同一事業所から同一分野への複数				
	Zuprotite and a suprotite and				
	同一分野に複数人数申し込む場合の優先順位				
て 耐 膚	1. 車椅子用席の用意(一般席への移乗 可・否) 2 3. その他(		多機能型など、複数の分野等の 合は、必ず優先順位を記入して		
すべき事項	    ※複数分野等の受講を希望する場合は、優先順 <u>位を</u>	記載してください	込状況によっては、1分野しか		
川 方			合があります。	I	

## 注意事項

- (1) 平成18年度~28年度サービス管理責任者研修を修了した者は、「合同講義」(平成29年10月12日開催)の受講を免除しますので、サービス管理責任者研修等合同講義欄に平成18年度~28年度の修了証書番号等を記載してください。
- (2) サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の要件は、実務経験とサービス管理責任者研修等修了の他に、「相談支援従事者初任者研修」の「講義部分」を2日間受講する必要があります。受講を希望する場合は、相談支援従事者初任者研修講義部分(2日間連続)の申し込み欄に記載してください。ただし、 過去に当該研修を受講した者は免除しますので、同欄に修了証番号を記載してください。
- (3) 多機能型など、複数の分野等の受講が必要な場合であっても、申込状況によっては、1分野しか受講決定できない場合がありますので、優先順位を申込書 備考欄に記入してください。